

第2学年〇組 国語科学習指導案

指導者 ○○ ○○

- 1 単元名 「説得力のある表現の仕方に注意して話したり聞いたりしよう」
～プレゼンテーションソフトの構成を工夫しよう～

テキスト 「提案のしかたを工夫しよう」(光村2年)

指導事項

第2, 3学年「A話すこと・聞くこと」ウ

話の内容や意図に応じた適切な語句の選択, 文の効果的な使い方など説得力のある表現の仕方に注意して, 話したり聞き取ったりすること。

「言語事項」(1)エ

相手や目的に応じて話や文章の形態や展開に違いがあることに気付くこと。

2 指導観

○単元観

本単元の指導事項として, 第2, 3学年「A話すこと・聞くこと」ウ「話の内容や意図に応じた適切な語句の選択, 文の効果的な使い方など説得力のある表現の仕方に注意して, 話したり聞き取ったりすること」, 「言語事項」(1)エ「相手や目的に応じて話や文章の形態や展開に違いがあることに気付くこと」が位置づけられる。本単元で行う学習は, 現在総合的な学習の時間で各グループが探究している事柄の発表に向けた「習得・活用」のためのものである。11月実施の屋久島修学旅行の事前学習として行っている「屋久島学習」の成果をプレゼンテーションするための学習として行う。第1次では, 発表のための「プレゼンテーションソフト」作成に向けた学習を行う。第2次として今回は「プレゼンテーションソフト」を用いた説明の場を通して, 聞き手を意識した説得力のある話し方を身につけさせることをねらいとしている。

○生徒観

本学級は, 男子14名, 女子14名, 合計28名のとても和やかなクラスである。全体的に素直で, 理解力の差はあるが熱心に授業に臨む。教師の問いかけに対しても反応はよく, よい雰囲気の中で授業を行うことができる。

生徒はこれまでに, メモを見ずに話の柱だけを暗記して話すスピーチ大会や, 意見文, 感想文を書く際に, まず柱を考え, 肉付けしていく方法を学習している。今回の学習は, 協同して探究した内容を文字だけではなく, 画像やグラフなどを用いて, いかに関わりやすく聞き手に伝えるかについての学習である。

なお, 技術科教諭の協力を得て, この授業の直前にプレゼンテーションソフト(パワーポイント)に関する授業を行ってもらっている。したがって, 生徒はプレゼンテーションソフトの基本的な内容が理解できているため, 絵コンテを書きながら構成を工夫する学習はイメージしやすいと思われる。

○表現の場内容及び工夫

指導にあたっては, まず, 教科書を参考に, わかりやすい絵コンテ作成のポイントを説明する。その際に, 画像を取り入れたり, 数値はグラフ化したりするとよいことを押さえる。そして, 各自で絵コンテを作成させる。次に, 班の中で発表し, お互いにアドバイスをし合うことにより, わかりやすい構成を理解させる。さらに, よい絵コンテを参考にさせ, 修正させる。

なお, プレゼンテーションソフトの制作は, 総合的な学習の時間に行う。

実際のプレゼンテーションソフトは, 同じテーマのグループで1作品を作成させるが, 絵コンテについては, 個々の能力育成のためにあえて全員に考えさせる。聞き手を意識したわかりやすい構成の仕方を身につけておくことは, 生徒にとって「書く力」にも役立つものと思われる。

3 指導計画 6時間

- | | | |
|-----|----------------|------------|
| 第1次 | 説得力のある構成を工夫する。 | 2時間(本時2/2) |
| 第2次 | 説得力のある表現を工夫する。 | 4時間 |

4 本時 平成21年10月2日(金) 第5校時 2/6時間 2年2組教室にて

(1) 本時の指導観

前時に書いた絵コンテを班の中で説明し、意見を出し合う中でわかりやすい構成を理解させる。また、モデルの絵コンテやアドバイスを参考に、自分の作品を修正させる。

(2) 主眼

○わかりやすい構成を工夫することができる。

○意見を言い合い、理解を深める。

(3) 準備

①ワークシート1 (絵コンテ) ②マグネットボード5枚 ③マグネット15個

④ワークシート2 (アドバイス) ⑤ OHC (オーバー・ヘッド・カメラ) ⑥スクリーン

(4) 展開

学 習 活 動 ・ 内 容	準備	学 習 の 手 立 て	形態	配時
1 本時の学習のねらいや流れを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">発表の構成を工夫しよう。</div>	①	・ワークシート1を準備させ、本時のねらいと班内での発表会の流れを確認させる。	一斉	3
2 前時に作成したワークシート1を班の中で発表する。 ①ワークシート1を班員に見せ、2分程度で簡単に説明する。 ②司会のもと、班員のアドバイスを聞く。 ③司会は発表者の左隣の生徒が行い、時計回りに司会と発表者が交替していく。	②③④	・2分間計時し、終了を伝える。 ・ワークシート2により点や修正した方がよいところのメモを取らせる。 ・全員に必ず何か一言発言させる。 ・授業終了後に、ワークシート2を切り取らせ、発表者に手渡しさせる。	班	25
3 モデルのワークシートを全員で見る。	⑤⑥	・事前にワークシート1から構成がよい1作品を選んでおく。 ・OHCを用いてスクリーンに映し出し、実際に説明をさせる。	一斉	10
4 モデルやアドバイスを参考に、自分の絵コンテを修正する。		・簡単に修正させるが、必要な生徒には、ワークシート1を追加配布する。 ・パワーポイントは修学旅行終了後に作成することを伝える。	個	10
5 本時のまとめと次時の予告を聞く。 ・説得力のある表現を工夫すること		・学習を振り返らせ、構成を考える力は、作文などにも役立つことを確認する。 ・次回からはパワーポイントを用いて説明する学習を行うことを伝える。	一斉	2